

# 平成25年度予算

## 市議会からの要望事項

平成25年度予算を議決するに当たり、市長に対して9件の要望を行いました。

### 1 地域組織との協働の推進方法について

地域ごとに異なる、まちづくり協議会の実情を十分に把握した上で、協働を進めること。

また、「魅力あるまちづくり交付金」が、それぞれの地域の総意に基づいて、有効に活用されるように指導・助言すること。

### 2 児童生徒が安心して学習できる教育環境の構築について

児童生徒が安心して、自らの力を発揮できる学級づくりを基本として、確かな学力の向上につなげること。

### 3 認知症介護研修センターの有効利用について

平成14年に全国の地方自治体に先駆けて、高額な費用をかけて建設された認知症介護研修センターは、現在、十分に活用されていない。所期の目的に沿った利用を促進するほか、認知症介護にこだわらない利用

や、施設の一般市民への開放など、行政が主体性をもつて、指定管理者とも協議・検討し、施設の一層の有効利用を図ること。

### 4 ささえあい活動などの事業について

まちづくり協議会が始めたいきいきサロン事業と、従来、社会福祉協議会各支部が実施していたサロン活動について、対象、内容の重複がある。

また、NPO法人が行う事業との関係も重なりが見られるため、地域住民にとって、より参加しやすく、経費も効果的に使われるよう、実施主体、内容などを整理し、事業の整合性を図ること。

### 5 防犯灯の設置及び管理について

電気代の負担によりスポットサーが撤退したり、球切れにより防犯灯が消灯しているところが見受けられる。防犯上の観点から、計画的に設置や点検を行うこと。

また、公園等の照明が暗い所を効果的な照明配置にするよう努めること。

海底送水管敷設替えや耐震化など多額の予算が必要となる事業を十分考慮した上、水道ビジョンの中長期計画に反映すること。

### 7 都市計画図電子化事業について

セキュリティ管理に配慮するとともに、電子化したデータが永年にわたって共有使用できるようシステム作りに考慮すること。

### 8 公営住宅の提供及び管理について

若者の定住促進につながる市営住宅の設置及び提供に努めること。

また、民間活力を活かした、公営住宅の管理ができないか検討すること。

### 9 笠岡市水道事業について

海底送水管敷設替えや耐震化など多額の予算が必要となる事業を十分考慮した上、水道ビジョンの中長期計画に反映すること。

地方道路整備事業では、定期的な点検を行うことはもちろん、道路上の障害物の要因による道路交通事故防止にも対処すること。

また、市民等による道路異常の早期発見通報について、郵便局等と提携し事故予防を図れないか検討を進めるこ

### 6 地方道路舗装事業について